

横浜をグラグラ歩く会（グラ会） ～地震・暴力・回復～

2023年度ACYアーティスト・フェローのユニ・ホン・シャープが現在取り組むパフォーマンス作品 Violet へ新しい視点を得るため、開発行為や都市計画を切り口にツアーパフォーマンスをつくるアーティストの山川陸をコラボレーターに迎え、オープン・リサーチ「横浜をグラグラ歩く会（グラ会）」を行います。

ユニ・ホン・シャープは「現代社会に生きる個人に表出した暴力と回復」をテーマに、これまでソウルと城崎でリサーチを行ってきました。11月下旬からは、横浜のアートスタジオ・アイムヒアを拠点に滞在制作を行います。横浜では新作の制作へ向けて、（ポスト／現在の）植民地主義的暴力と、そのトラウマからの回復について再考していきます。

今回のリサーチでは、横浜における在日コリアンの歴史や関東大震災、小松川事件を題材とした大江健三郎の小説『叫び声』などのテーマを念頭に、地震ルート／暴力ルート／回復ルートという未開拓のルートを仮定し、皆で相談しながら横浜の様々なスポットを歩いてみるフィールド・ワークを計3回行います。第2回目には神村恵（ダンサー・振付家）が、第3回目には権祥海（キュレーター）が、ゲストとしてリサーチへ加わります。横浜の土地・歴史・人々への、私たち自身の先入観や態度がグラグラ揺り動かされたり、逆に揺り動かしたりしてみる実験的な試みに参加してくれる方々を募集します。

日時／集合場所

当日は指定の日時／場所に集合し、ルートの相談をした後に、街歩きを開始します。

※①②③は別々、もしくは通して申し込みが可能です。

※当日の集合場所は、リサーチ状況に応じて変更になる可能性があります。

①2023年11月28日（火）14:00 PM - 16:00 PM

水谷基地1Fモスバーガー前 [地図](#) 神奈川県横浜市南区弘明寺町144

②2023年12月10日（日）10:00 AM - 12:00 AM

アートスタジオ・アイムヒア [地図](#) 神奈川県横浜市南区弘明寺町259 GMビル2-2F

ゲスト：神村恵

③2023年12月15日（金） 14:00 AM - 16:00 AM

アートスタジオ・アイムヒア [地図](#) 神奈川県横浜市南区弘明寺町259 GMビル2-2F

ゲスト：権祥海

注意事項

- ・当日は歩きやすい格好でお越しください。
- ・屋外でのフィールドワークですので、お手洗いは事前にお済ませください。
- ・当日は記録撮影を行います。広報や作品の一部として使用場合がありますので、ご了承ください。
- ・当日は屋外を長時間歩くことが予想されます。参加者の体力に合わせて進行致しますが、アシスタンスが必要な方は事前にご相談ください。
- ・小雨決行・雨天中止となります。
- ・「グラ会」は全員が安心して参加できる対話の場づくりを目指しています。配慮に欠く言動、差別発言が見受けられた場合は退出して頂きます。また、そのような問題を感じられた時はいつでも相談してください。

参加について

- ・参加費は無料です。
- ・申込はこちらのフォームから：<https://forms.gle/1T7W4KTBJbt2WHSt8>

コラボレータープロフィール

山川陸

アーティスト、Transfield Studio 共同主宰。

さまざまな形式で、集団で共に考える状況の設計に取り組む。近作に、ツアーパフォーマンス《Lines and Around Lines》「Case in Singapore / Tokyo」（2022）、「Case in さいたま」（2023）。展覧会『RAU試 ロードムービーをする』（2022・YPAMフリンジ）では、旧・吉田新田の時空間を縦走するツアーを実施。

<https://yamakawariku.wraptas.site/>

ゲストプロフィール

神村恵

振付家・ダンサー。2004年より自身の作品の振付・上演を開始。近年の主な作品に、『新しい稽古』（2023年、BankART KAIKO）など。場所との応答関係で動かされる身体に関心を持ち、2022年、東京都分寺市にてスタジオ「ユングラ」の運営を開始。同時に、複数のアーティストと共に「プロジェクト・ユングラ」を始動。2021年度より、セゾンフェローII。

<http://kamimuramegumi.info/>

権祥海（ゴン・サンヘ）

キュレーター。1990年韓国生まれ。2022年東京藝術大学国際芸術創造研究科アートプロデュース専攻（キュレーション）博士課程修了。現代美術とパフォーマンス・アーツを横断するキュレーション、プラッ

トフォーム運営(Stillive)、研究活動を主軸に、パフォーマンスにおける共集性を捉えている。主な企画に「覚
醒と幻惑：見えないものとの対話」（ゲーテ・インスティトゥート東京、2022）などがある。

sanghaekwon.com

コンタクト

ユニ・ホン・シャープ yunihongcharpe@gmail.com

主催：ユニ・ホン・シャープ
助成：アーツコミッション・ヨコハマ